

令和6年度



研究部だより



事務職員会研究部

事務職員会全体会アンケートより

11月29日に行われた全体会では、「組織マネジメント提案」と「東海大会分科会発表中間報告」を行い、みなさんとともに考えを深めることができました。事後アンケートでは、たくさんのご意見やご感想をいただきましたので、一部ではありますが、ご紹介させていただきます。

～「学校における組織マネジメント」の提案について～

- ・推進力、対応力、一体感といった、いろいろな事例をもとにした発表だったので、「これも組織マネジメントか」というように、「こういうことなら自分もやっているな」と実感できるような内容でとても良かった。
- ・組織マネジメントという字面だけでは大ごとのように見えますが、とても身近な事例を挙げながら説明してくださったので、自分でも自校でできることがあるかもしれないと、ずっと落とし込むことができたと思います。「優秀な人だからできる実践」ではなく、経験の浅い事務職員にもできそうなところが非常にいいと思いました。
- ・具体的な状況から事務職員の姿を回答する内容でしたので、経験の浅い私でもわかりやすい内容でした。また席順を工夫してくださったことから、経験年数が多い方と意見交換することができたため、自分にはない今後大切にしたい視点を学ぶことができたので良かったですと感じます。
- ・隣の人だけではなく、グループワークのように数人で意見交換を行っていたらもっと有意義だったと思います。

～「共同学校事務室における組織マネジメント」の提案について～

- ・それぞれの立場にやるべきことや貢献できることがあると分かった。経験年数が浅いと自分から提案することにどうしても消極的になってしまう。自分はどこで活躍できるのか、他の人にはどのような力があるのか、まだ自分のことも室員のことも分かっていないな、と思った。
- ・共同学校事務室の運営についてそれぞれの視点から役割を考えてみるのは面白いなと思いました。自分と職階や役割が違う方が、何を考えて動くのか想像すること自体が円滑な組織づくりに役立つと思いました。
- ・室の業務が分業制になっているものの、担当者任せにせずチームで進めていくことの重要性が分かりました。そのためには、誰もが安心して意見を言える心理的安全性が組織に必要であると感じました。
- ・室での自分自身の役割や自分でない立場の関わりを客観的に言語化することで、自身の役割を再認識する機会となった。いくつかのグループで1つの役職ごとの発表があっても面白かったかなと感じました。

～「組織マネジメント」全体について～

・チームとして協働することの大切さを改めて感じる事が出来て良かったです。学校というチーム、共同学校事務室というチームそれぞれのチーム内で自分の置かれる立場は異なりますが、どちらでも他者と協働しながら、組織力向上に貢献できるようになりたいなと感じました。

・学校でも共同学校事務室でも組織の1人となった事務職員。様々な組織に属するようになったからこそ、経験できることが増え、知識が増えていき、それらを自校での経営参画につなげていると良いと思いました。

・組織マネジメントは、「リーダー層が行うもの」という印象が強いですが、リーダーのみではなく「フォロワーにも求められるものがある」ということが分かりました。一方で、学校・事務部・チームなど、組織の単位によってリーダーであったり、フォロワーであったりと立場が変わることを踏まえると、学校と室での違いではなく、立場の違いで求められることが変わることを強調することができれば、なお良かったと思います。



なるほど!



～「ご自身が行っている組織マネジメント」について～

・私は組織の潤滑油です。組織の諸々がスムーズに流れるように働きかけています。

・マネジメントではないと思いますが、若手職員なので困ったときや分からないことがあったときには、ひとりで抱え込まないように周りに相談して、業務に滞りがないようにしています。

・教員から A 案の提案があったとき、実行可能か考えます。同時に、B 案、C 案等目的を達成できる別案を考え伝えるようにしています。その際、多職種と意見を交わすよう意識をしています。

・職員の会話で気になる話題が耳に入ってきたときは、自分から尋ねたり、関係職員と話題を共有したりして、ハブのような働きをしています。

・事務職員としての勤務年数が長くなるにつれ、現在の校長や教頭が体験していない過去の事務処理の変革の経緯や、通知文書が発出された当時の事情等を知っているということが増えた。自分の体験をもとに管理職に情報を提供することで、適切な学校運営となるよう組織マネジメントをしている。



～「東海大会中間報告」について～

・静岡市総合計画に焦点をあてたのはいいことだと思いました。総合計画にもありますが、私たちの住むまちの未来を考えることは大切なことで、まさにウェルビーイングにつながることだと思います。

・現状を見直し、整理し、新たな仕組みづくりにつなげる。そんな仕事に向けた日々と、楽しく向き合えるといいなと感じました。

・最後に、事務職員自身が幸せであることというのが、とても考えさせられました。子どもたちのためでもあり、自分自身もやりがいを感じながら仕事をしていくことが大事だなと思いました。

・お題目としては素晴らしい。分かりやすく明るく元気が出る。ただ、どうやって実現するのか、その具体案、実践方法が思い描けないなと感じました。

これからも、みなさんと一緒になって研究活動を進めていけたらと思います。

